

第 37 回 藤田学園同窓会総会議事録

日 時：平成 28 年 10 月 22 日（土）16：30～17：25

場 所：ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋 5F ローブルーム

代議員：50 名（内委任状 14 名）／56 名

理 事：16 名／23 名（他 7 名はホームカミングデーの設営）

監 事：1 名／3 名、事務局：1 名、陪席者：7 名

司 会：常務理事・長谷川

開会に先立ち、志半ばにして逝去された同窓生と藤田学園教職員に対し黙祷が捧げられた。

I．開会の辞（副会長・濱子）

II．会長挨拶（会長・松山）

III．議長選出

定款 19 条に則り、10 月 11 日に開催された理事会の承認により副会長の小島氏が議長に選任された。

IV．代議員紹介（議長・小島）

各部会から選出された平成 27 年度・28 年度代議員が紹介された（別掲）。

V．議事（議長・小島）

一．平成 27 年度事業報告（事務局長・丸田）

1．会員相互の親睦扶助に関する事業

1) 周年記念同窓会への支援事業

- ① 医学技術専門学院 23 回生～29 回生の合同同窓会（26 回生の卒後 20 周年）
- ② 衛生技術学科 5 回生の卒後 40 周年記念同窓会
- ③ 医学部 4 回生の卒後 30 周年記念同窓会
- ④ 衛生技術学科 24 回生の卒後 20 周年記念同窓会

2．部会・支部活動支援に関する事業

- 1) 支部設立助成に関する事業は該当なし
- 2) 部会助成費として、短大部会の総会及び懇親会（H28.10.01）を助成

3．会員の教育と資質向上に関する事業

- 1) 第 21 回日本小児心電学会学術集会（H28.11.18～11.9 開催予定）
- 2) 日本健康科学学会第 32 回学術大会（H28.9.16～9.17 開催）
- 3) 第 11 回日本臨床検査学教育学会学術大会（H28.8.31～9.2 開催）

4．学生会員育成に関する事業

藤田学園同窓会奨学金基金に 100 万円を積み立て

5．会員の就職活動支援に関する事業

電話により対応し、藤田学園キャリア支援課と連携

6．機関紙・名簿に関する事業

- 1) 「第 35 号あけぼの杉」の発刊
- 2) 「第 36 号あけぼの杉」の編集
- 3) 2018 年の名簿発刊（5 年毎発刊）に備え、平成 27 年度 120 万円を積み立て

4) 名簿管理作業として、Web 調査・メンテナンス

5) 総会員数：28,691 名、住所不明者：5,197 名。物故者：278 名

7. 藤田学園の後援に関する事業

1) 教育支援、

① 平成 27 年度 いこいの広場コンサート支援

② 学園祭の協賛及び補助金、アセンブリ行事奨学寄付金 (H27.10)

③ 学園祭の協賛及び補助金 (H28.10)

④ 学生会員へ入学記念品及び卒業記念品の贈呈

8. その他の事業

1) 獨創一理基金として 500 万円を積み立て

2) 総務費として、事務用品の購入、慶弔関係の支出、法人印・代表印の作製、決算書類作成費用、司法書士費用、個人情報漏洩保険賠償保険継続保険料 等

3) 人件費・交通費

4) 会議費

5) 同窓会館維持運営費

6) ホームページ管理費

7) 広報・通信費

8) 所属団体会費

9) 予備費より中日新聞社会事業団を通じて熊本地震義援金 50 万円を寄附

9. 奨学金基金事業

1) 一般会計より 100 万円を積み立て、基金の充実

2) 返還収入として卒業生 8 人より奨学金返還、内 2 名が完済

3) 卒業生より 5,000 円の寄付

4) 5 名の奨学生を採用、奨学金貸与

10. 獨創一理基金

1) 一般会計より 500 万円を積み立て、基金の充実

2) 藤田学園創立 50 周年同窓会記念誌「Our Voices」訂正シールを作製・発送

3) 第 1 回ホームカミングデーの表彰該当者への開催案内の発送

4) 卒後 50 周年記念表彰者の副賞として「あけぼの杉ペントレイ・獨創一理」5 年分 750 個を作製

5) 七栗学綜庭園に「学園づくりに寄せて」総長祈念碑建立用の陶板を作製

6) グランドピアノ「ベーゼンドルファーインペリアル」修理費を奨学寄附

7) 第 2 回獨創一理ワークショップ (2015.6.6~7 開催) 報告書の作成

二. 平成 27 年度決算報告 (常務理事・梅村)

平成 27 年度藤田学園同窓会収支計算書、藤田学園同窓会奨学金基金収支計算書、獨創一理基金収支計算書について会計報告が行われた (別掲)。

三. 平成 27 年度監査報告 (監事・村田)

平成 27 年度 藤田学園同窓会収支計算書及び財産目録、平成 27 年度藤田学園同窓会奨学金基金収支計算書及び財産目録、平成 27 年度獨創一理基金収支計算書及び財産目録について村田監事より監査報告が行われた（別掲）。

採決の結果、以上の平成 27 年度の事業及び決算が満場一致で承認された。

四．平成 28 年度事業計画案（事務局長・丸田）

1. 会員相互の親睦・扶助に関する事業

1) 第 1 回ホームカミングデーの開催（平成 28 年 10 月 22 日（土）18：00～20：00）

2) 第 2 回ホームカミングデーの企画（平成 29 年 10 月 28 日（土）を予定）

2. 部会支部活動支援に関する事業

1) 支部設立助成

2) 同窓会部会の助成

3) 県人会開催の支援

3. 会員の教育と資質向上に関する事業

学会、学術集会、研修会、研究会の助成

4. 学生会員育成に関する事業

藤田学園同窓会奨学金基金への積み立て

5. 会員の就職活動支援に関する事業

キャリア支援課と協力し、卒後 8 年目までの医療科学部の会員に再就職を促すチラシを「第 36 号あけぼの杉」に同封

6. 機関誌、会員名簿に関する事業

1) 機関誌「第 36 号あけぼの杉」発行

2) 名簿管理メンテナンス

3) 名簿作成引当金の積み立て

7. 藤田学園の後援に関する事業

1) 教育の支援

① いこいの広場コンサート支援

② 学園祭の協賛、助成

③ 入学記念品、卒業記念品の贈呈

④ 国際交流などの支援 等々

8. その他の事業

1) 獨創一理基金積み立て

2) 個人情報漏洩保険賠償保険継続

3) 総会、理事会の開催

4) 同窓会館維持運営

5) ホームページ管理

6) 愛知県私立大学同窓会連合会副会長校として活動

9. 奨学金基金事業

基金の充実と、卒業生への返還督促、奨学生への奨学金貸与

10. 獨創一理基金事業

- 1) 藤田学園キャンパス等再生に係る史跡保存のための同窓会事業
- 2) 第3回獨創一理ワークショップの開催
- 3) その他

五. 平成28年度予算案（常務理事・梅村）

平成28年度藤田学園同窓会収支予算案、藤田学園同窓会奨学金基金収支予算案、獨創一理基金収支予算案が提案された。

楠原代議員より、同窓会館維持運営費予算が36万円から80万円と増額されている理由の説明を求められた。現在、学園が学園創立50周年記念誌の編纂室としてラウンジを使用していることからラウンジ貸借料が免除されている。平成29年4月からは本来の契約通り同窓会が借り受けることから、80万円に増額されることが説明され、了承された。

濱子副会長より、平成28年度医療科学部新入生の人数に誤りがあり、医療科学部会費収入が1,587万円になるのではとの指摘がなされた。指摘の通り予算案を修正し、「第36号あけぼの杉」に掲載・公告することで了承が得られた。また、事業内容を見直し、会費の減額を検討してほしい旨の提案がなされ、平成28年度理事会において検討を行うこととした。

以上の質疑の後、平成28年度の事業計画及び予算が満場一致で承認された。（別掲：平成28年度藤田学園同窓会収支予算、藤田学園同窓会奨学金基金収支予算、獨創一理基金収支予算）

六. 質疑応答（副会長・小島）

陪席者より総会資料として、代議員名簿、理事名簿、監事の名簿に名誉会長と事務局長の名簿も掲載するべきであるとの指摘をいただき、「第36号あけぼの杉」に掲載・公告することで了承が得られた。

VI. 議長解任（常務理事・長谷川）

VII. 閉会の辞（副会長・濱子）

議事録作成者：事務局長・丸田一皓

引き続き、小野雄一郎理事長、湯澤由紀夫病院長、たくさんの恩師のご臨席をいただき、第1回藤田学園ホームカミングデーが懐かしく華やかに開催された。